

## グローバル生産システム2017-05-02課題

### TMI M1 37-176839 田村浩一郎

#### ディスカッション

1. 「今後、保守・サービスが収益源」とあるが統合後になにをすれば良いか
  - (「今後、保守・サービスが収益源」の文面が見つかりませんが、)統合後には、経営や技術の統合(会社全体への普及)が必要である。ユニキャリアの買収のように、企業の買収においてはその企業の技術力やノウハウなどを吸収することができ、そうした技術、ノウハウを可視化(マニュアル化など)をして統合後の統一、浸透に努めるべきである。
2. ブランドは統合するべきかしないべきか
  - ブランドを統合すべきかしないべきかは、買収された企業のブランド力にかかっていると思う。もし買収された企業のブランド価値が低い(ブランドイメージが悪い、そもそもの製品の質が悪かったなど)場合は、ブランドを統合することで悪いイメージを払拭できる可能性がある。一方で、買収された企業のブランド力がある程度高い場合は、そのブランドに由来した需要を失う可能性があるため、ブランドを保持した方がよいと考える。
3. ブランドが別で、部品も別とした場合のメリットは?
  - ブランドが別でかつ部品も別の場合、多くの条件で統合前の状態が保存される。商品ごとにターゲットや需要が異なる場合、あえて統一しないことによって既存の需要を保つことができる
4. 部品点数が少なく、保守が手厚いことなどで注目を集めた工作機械企業は?
  - FANUC, 日立建機, 三菱重工業
5. 今後、研究開発は何を進めて行くべきか
  - 新興国の成長が脅威であるため、生産効率や輸送効率の最適化の研究を行うべきである